81. ルーディ・スレワ
Roodi Slewa
（別名）ルーディ・スライワ　Rudi Slaiwah
ルディ・ウンタイワン・スライワ　Rudi Untaywan Slaywah
ルディ・サリワ　Rudi Saliwa
（国籍）イラク
（決議1483上の根拠）イラク消費財会社におけるウダイ・サッダーム・フセインのパートナーとして仕えたことに加え、ルーディ・スレワはウダイ・サッダーム・フセインによる違法なアルコール及びタバコ配給の独占において主たる役割を果たした。前政権の下で、イラクのタバコとアルコール販売者は、仕事を行うために、スレワに対する不当な支払いの強要を受けた。スレワは、この不正な金儲けの計画による収益から毎月約1.5百万米ドルをウダイ・サッダーム・フセインに対して支払った。

82. ナビール・ビクトール・カラム
Nabil Victor Karam
（生年月日）1954年
（国籍）レバノン
（住所）ヨルダン、アンマン　アバル・アル・フセイン　アル・ラーズィー・メディカル・コンプレックス、C/o Trading and Transport Services
ヨルダン、アンマン11191、私書箱910606号、C/o Alfa Company Limited for International Trading and Marketing
（決議1483上の根拠）ナビール・カラムは、ウダイ・サッダーム・フセインのタバコ密輸と不正な金儲けの活動において主要な役割を果たした。さらに、ウダイ・サッダーム・フセインの非合法事業の数多くを管理していた２つの会社である貿易・運輸サービス有限会社（Trading and Transport Services, Ltd）とアルファ国際貿易マーケティング会社（Alpha Company Ltd for International Trading and Marketing）の理事として仕えた。

83. ムハンマド・ユーニース・アフマド
Muhammad Yunis Ahmad
（別名）ムハンマド・ユーニース・アル・アフマド　Muhammad Yunis Al-Ahmed
ムハンマド・ユーニース・アフメド　Muhammad Yunis Ahmed
ムハンマド・ユーニース・アフマド・アル・バドラーニー　Muhammad Yunis Ahmad Al-Badrani
ムハンマド・ユーニース・アフメド・アル・モアリー　Muhammad Yunis Ahmed Al-Moali
（生年月日及び出生地）1949年／モースル、アル・モワール（イラク）
（国籍）イラク
（住所）ブルダーン、アル・ダワール・ストリート（シリア）
ダマスカス（シリア）
モースル（イラク）
ワーディー・アル・ハーウィー（イラク）
ドバイ（アラブ首長国連邦）
アル・ハッサケ（シリア）
（決議1483上の根拠）イラク政府及び米国政府の入手可能な情報によれば、ムハンマド・ユーニース・アフマドは、1990年の湾岸戦争以前、アル・ムサンナー県知事であった。湾岸戦争後、イラク北部においてバアス党幹部に昇進した。同人は、バアス党の地方司令部の一員であり、また、サラーハッ・ディーン県、タミーム県及びスライマーニーヤ県における同党活動に責任を負っていた。同人は、2003年のフセイン政権崩壊まで同地位にあった。
また、アフマド氏は、米国大統領令（US Executive Order）13315の附属書に掲載され本表の６番目に記されており、司令部で同人に次ぐ職を務めていたとされるイッザト・イブラーヒーミ・アッ・ドゥーリーと近い職務上の関係にあると報告されている。イラクの自由作戦後、連合暫定施政当局によるバアス党の廃止の後に、同党は、新しい指導部の下で再編成を行った。イラク政府及び米国政府の入手可能な情報によれば、再編成されたイラク・バアス党は、アッ・ドゥーリー氏を党首とし、またアフマド氏を副党首として再編成されていると伝えられている。最近、同人は、バアス党の事務局長に選出された。イラク政府及び米国政府の情報によれば、アッ・ドゥーリー氏は、サッダーム政権崩壊後に形成された反連合軍グループの軍事部門を率い、アフマド氏が同グループの政治部門を率いている。

84. ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・ハサン・アル・ティクリーティー
Yasir Sabawi Ibrahim Hasan Al-Tikriti
（別名１）ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・ハサン・アル・ティクリーティー
Yassir Sabawi Ibrahim Hasan Al-Tikriti
ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・ハサン・アル・ティクリーティー
Yasser Sabawi Ibrahim Hasan Al-Tikriti
ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・ハサン・アル・ティクリーティー
Yasir Sab' awi Ibrahim Hasan Al-Tikriti
ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・ハサン・アル・ティクリーティー
Yasir Sabawi Ibrahim Hassan Al-Tikriti
（生年月日及び出生地）1968年５月15日、アル・アウィージャ（イラク）
（国籍）イラク
（住所）モースル（イラク）
アッザバーダーニー（シリア）
（別名２）アリ・タフィール・アブドラ　Ali Thafir Abdallah
（生年月日及び出生地）1970年、イラク、バグダッド
（旅券）№284158（イラク）、2005年８月21日まで有効
（決議1483上の根拠）A：前イラク政権幹部との関係
入手可能な情報によれば「『イラクの自由』作戦」以後、ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・アル・ティクリーティーは、前政権の諸部隊並びにイラク軍及び連合軍並びにイラク国民に対して攻撃を遂行しているグループを支援した。
B：前イラク政権メンバーに対する支援
情報によれば、ヤーセル・サバーウィー・イブラーヒーム・ハサン・アル・ティクリーティーは、米軍によるサッダーム・フセインの拘束以前、同人に資金を提供し、ボディーガードも務めた。さらに、「『イラクの自由』作戦」以後、サッダーム・フセインのために政権党員に対し資金を移転するとともに、サッダーム・フセインの妻（サージダ・ハイラーラ・ティルファーフ）に送金した旨申し立てられている。サージダ・ハイラーラ・ティルファーフは、国連安保理決議1518に基づき設立された委員会に指名され、また、米国政府による大統領令（US Executive Order）13315の附属書に掲載された。